

今年も宮城県の被災地にクリスマスギフトを送りました！

期末考査が終わって間もない12月16日から、被災地応援実行委員に所属する中学生が中心となって、宮城県にお贈りするプレゼントの準備をしました。送り先には、ご年配の方々から、学童に通う子どもたち、世代も様々で「ご年配の方は、どんなものが喜ばれるか…」「学童に通う子どもたちを元気付ける贈り物は、何がいいかな?」、震災後10年経過して若い世代の家族が宮城に戻って来ることがなく寂しい思いをしている子どもたちはいないかな?など、現地の人に心を寄せて準備しました。



営繕担当の太田さんから、沢山のスポーツカーの模型、ミニカーを寄贈していただきました。ありがとうございます。

お返事を頂きました

皆さまからの沢山のプレゼント毎年毎年ありがとうございます。各棟の子どもたちにあげました。とても喜んでいました。感謝です。寒さが厳しくなります。風邪などひかぬようお元気でお過ごし下さい。

市営鹿折南住宅

末永 信男様 玲子様

子どもたちも大変喜んでおりました。コロナ感染拡大により活動の制限などで行事が縮小したり延期となったりとなかなか思い通りの活動が出来ずにいましたが、そんななか、皆様方の活動のおかげで子どもたちの笑顔を見ることが出来ました。保護者一同、感謝の気持ちで一杯です。

鹿折学童保護者会一同

佐川 陽介様

